

1) システムの名称 :

PrimeKarte 災害時対策

2) 対象業務、電子カルテシステム内での位置付け :

2.0. その他のデータ後利用系 (災害時対策等)

3) 特色 :

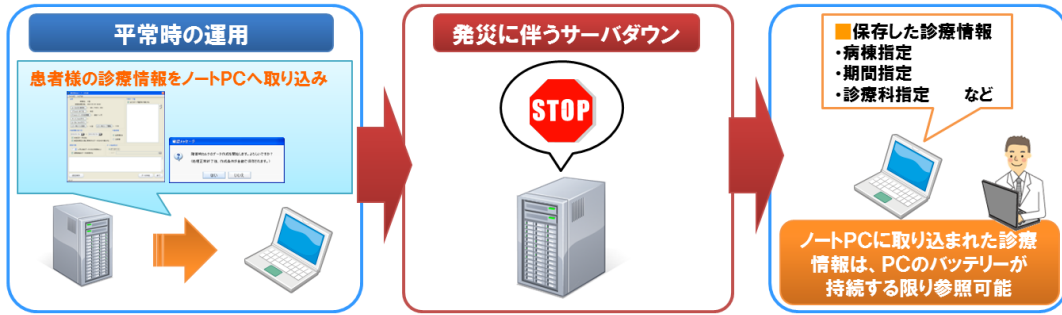
PrimeKarte の災害時対策ソリューションには、カルテ情報をノート PC へ退避させる「エリア参照カルテ」、ポータブルハードディスクへ退避させる「ポータブル参照カルテ」、院外施設へ退避させる「PrimeKarte ビューア」があります。これらにより、災害時にサーバやネットワークがダウンしても、診療記録が参照できます。

4) 画面／構成図を含めた分かりやすい説明 :

## PrimeKarteでは、災害によりサーバやネットワークがダウンしても、診療記録が参照できます。

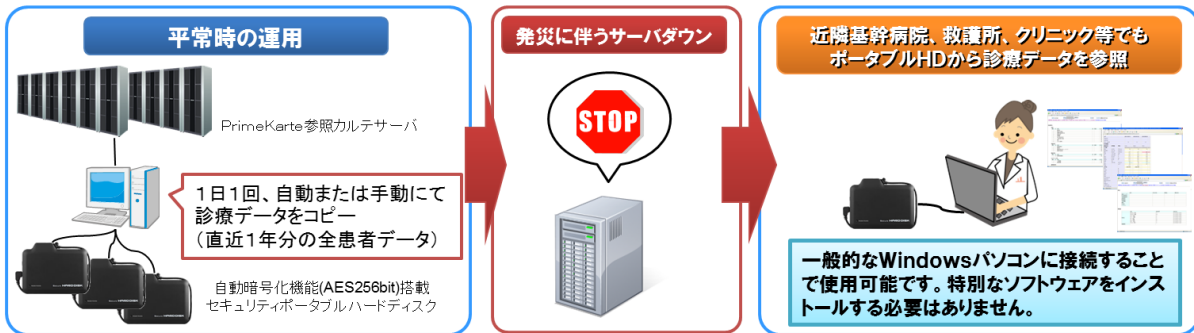
### エリア参照カルテ

ノートパソコンに取り込まれた診療情報は、バッテリーが持続する限り、院内の電源設備・ネットワーク環境に依存すること無く参照可能です。



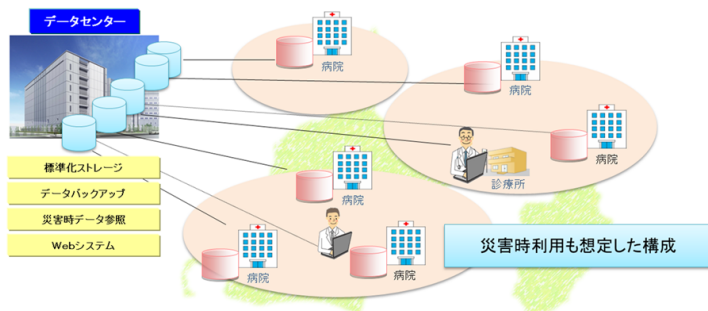
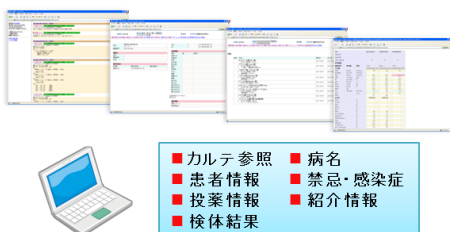
### ポータブル参照カルテ

ユーザ認証機能、暗号化機能を搭載したポータブルHDを使用して、容易に救護所、クリニック、近隣基幹病院等の場所でも自院患者様の診療記録の参照が可能です。



### PrimeKarteビューア

災害時もネットワーク経由で、自院の診療記録の参照が可能です。



5) 標準化への対応状況、未達成の場合対応予定および対応のための追加費用の有無：

■データ交換規約 : HL7 (Ver2.5) / 患者基本 (ADT), 投薬系 (OMP), 検査系 (OML) に標準対応

6) 動作環境 (ソフトの場合)、ハードスペック (ハードの場合)：

【サーバ構成】

オペレーティングシステム : Windows Server 2008 (R) 日本語版  
追加コンポーネント : .NET Framework 2.0  
CPU : Intel Pentium プロセッサ 以上 (Xeon プロセッサ以上を推奨)  
メインメモリ : 4GB 以上

【クライアント】

オペレーティングシステム : Windows (R) XP SP2 日本語版以降  
追加コンポーネント : .NET Framework 2.0  
Internet Explorer 7 以上

7) 稼動までに必要な作業・期間：

稼動までの期間は、およそ目安として1~2ヶ月ですが事前条件により異なります。

外部のネットワークから参照する場合はインターネット回線開通、およびセキュアなネットワーク環境が必要になります。

※標準化ストレージの構築が必須となります (費用別途)。

8) 価格 (桁数 (日本円における桁数)、「ご相談」は不可、桁数帯・金額・金額帯を入れても良い)：

形態により異なります。別途お問い合わせください。

9) 保守の内容と費用：

形態により異なります。別途お問い合わせください。

10) 問い合わせ先 (販売会社 担当者、URL、e-mail 等) および開発元 (もし別途あれば)：

問合せ先 : 株式会社 S B S 情報システム <http://www.sbs-infosys.co.jp>

〒422-8033 静岡県静岡市駿河区登呂 3-1-1

TEL : 054-283-1450 ; FAX : 054-284-9182

医療事業本部 営業担当

Mail : iryo@sbs-infosys.co.jp